

しんこう

(題字：植田美夫)

発行人 麻野広行
編集人 大井 孝
大上正通 塚本義久
井原幸治

3年ぶりに開催さる！

令和4年度 近畿進交会の集い ご報告

(日時) 令和4年11月12日(土) 12:00~15:00

(会場) 大阪新阪急ホテル 2階 星・月の間



実に3年ぶり

みんな元気に「集い」ましたよ！

集い担当 三木得生 (昭53文理)



2022年11月12日の土曜日、2019年の秋以来3年ぶりに「近畿進交会の集い」を開催、大学からの参加者2名を含め総勢37名が梅田の大阪新阪急ホテルに集いました。

麻野広行(昭50商)会長の挨拶に始まり塚本事務局長(昭58商)の活動報告が続き、遠路はるばるお越しいただいた大学理事長の小山内いづ美氏から心の

こもったご挨拶を、また上村広報課長からは大学の近況についてのお話を頂戴しました。

懇親会は、ホテル要請で感染対策仕様の着座スタイルでの会食という制約がありましたが、初参加や久しぶりの参加となった方々の近況報告や同窓たちとの会話で懐かしい横浜の青春時代を思いだし、和気藹々とした時間を共にすることができたのではないかと思います。

今年の「集い」は、11月12日(日曜日)を予定。

今年こそ思い切りはじける「集い」にしたいですね！

令和5年度年頭のご挨拶

近畿進交会々長 麻野広行 (昭50商)



近畿進交会の活動にご理解とご協力を賜り感謝を申し上げます。

特に、横浜市大から小山内理事長と上村広報課長をお迎えし、近畿進交会「集い」を3年ぶりに開催できたことに深く感謝いたします。

「総会」では、事業報告・会計報告・会則改定の承認をいただきました。

さて、今年は「卯歳」。卯は方位では東方・時刻では午前6時・干支では4番目の兎を当てます。この卯の時には、あらゆる生き物が春の到来を感じて地中から地上に現れます。卯は門を開いた字形をしてお

り、万物が生まれ出る門であるとされています。つまり卯の歳とは、生命力のあふれ出る歳であります。

近畿進交会においては、次のことに取り組みます。

◎幹事会の充実

◎女性幹事・平成卒幹事の増員

◎「共感ネットワーク」の拡大

◎会員の皆様にはサークル活動への参加を呼びかけ、会員相互の交流を図る

◎「しんこう」の発行(年2回)

◎令和5年度「集い」開催

これからも様々な場面で、皆様の「共感」を呼び起こす同窓会を目指し努力、精進してまいります。

※紙面の都合上、改定後の近畿進交会会則は次号に掲載させていただきます。

～令和4年度近畿進交会「集い」にて～

横浜市立大学のご紹介

公立大学法人横浜市立大学

理事長 小山内いづ美

◎横浜市立大学の最近のトピックス

① THE 世界大学ランキング 2023

国内 11 位(公立大学 1 位)

② 新型コロナウイルス感染症対策と一般診療の両立



③ 横浜市内唯一の医学部

特定機能病院を有する医療の中核

④ 研究力と社会貢献力が高い(市内、国内外)

⑤ データサイエンス学部・ヘルスデータサイエンス研究科への期待が高まる

⑥ 女子学生比率が高い医学部と理学部に期待

(リケジョ輩出)

◎市大のKSF(Key Success Factor) 最重点項目

1. 医学部・2病院の統合と再整備による最先端医療を目指す
2. 臨床研究中核病院認証を目指す
3. 大学各キャンパスの最適なあり方の検討
4. 学内(病院含む)DX推進、システム統合により業務効率化
5. 外部資金獲得戦略と自主財源確保策
6. 研究の充実と発展の方針を踏まえた支援
7. 横浜市立大学の強みと魅力を総合的に発信
8. 人材育成(研究者、学生・院生、医療従事者、

各専門職)

以上をもって、横浜市へ貢献し市内外・世界へ成果を活かす。

◎学部・大学院について

5学部6学科・6研究科9専攻 学生総数5,170名
(令和4年5月1日現在)

(5学部:国際教養学部・国際商学部・

理学部・データサイエンス学部・医学部)

横浜市立大学創100周年事業のご案内

広報課長 上村一太郎

横浜市立大学は、2028年に創立100周年を迎えます。

◎「YCU100募金」へのご協力をお願い

募金の対象となるのは次の4つのプロジェクトで、募集期間は2018年～2028年です。



「YCU100募金」記念事業プロジェクト

1. ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト
2. 新たな研究創生プロジェクト
3. 学生生活・環境改善プロジェクト
4. 医学部・病院再整備プロジェクト

◎横浜市立大学周年史デジタルアーカイブのご紹介

市大の歴史にまつわる写真や資料をデジタル化し、オンラインで公開・検索ができる仕組みです。

URL・・・ <https://ycu-history.repo.nii.ac.jp/>

「集い」に初参加

北謙一郎（平1商）



近畿進交会のみなさま、今年の「集い」に初めて参加させていただきました北と申します。1989年商学部卒業で、部活は体育会サッカー部でした。

昨年4月に転勤で奈良から神戸に引っ越して単身赴任しております。家族の住む自宅は神奈川県の平塚です。

会社の先輩2人に誘われて参加いたしました、関西で大学のメンバーにお会いできるとても有意義な機会でした。また、大学時代の同期やサッカー部の後輩に思いがけず出会うことができ、その後の懇親会も実現し、関西での楽しみが増えて良かったです。

いずれ転勤で関西を離れる時がきますが、懐かしい大学時代を思い出す憩いの場として今後も「集い」に参加させていただきたいと思えます。

よろしく願いいたします。

「集い」に初参加

船口勝一（昭57商）



大学を卒業し早41年、会社の先輩である大塚さんから連絡があり、後輩の北さんも強引に誘い初めて近畿進

交会集いに参加させて頂きました。

大学の理事長のお話で大学の近況もわかり、そして参加の皆さんと大学時代にタイムスリップした話ができ、至福のひと時でした。また是非とも参加したいなと思っております。

陸上ホッケー部の大先輩の戸田さんにもお会いでき、元気をもらいました。

会社勤めが40年を超え、全国転勤で約3年ごとに全国いろんな地域で仕事をし、現在は奈良県香芝市に在住しております。(2023年4月に東京本社の会社に転職し、スタートは大阪ですが東京に転勤するかもしれません。)

全国を転々としている私ですが出身地は熊本県天草市で、母が天草の老人ホームに入居しており最近よく帰省します。市役所勤務の同級生から天草PRの特命を受けており、少しばかり紹介させていただきます。

平成30年に世界文化遺産登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の一つに「天草崎津集落」があります。16世紀の大航海時代に伝わったキリスト教は、長崎・天草地方に強固に根付きました。しかし天草・島原の乱をきっかけに幕府の禁教政策が強化され多くの方は「潜伏キリシタン」として密かに信仰を続けていくこととなりました。



現在に至っても天草には、小さな教会が多く存在しキリスト教が根強く普及している感じですが、ちなみに私の実家は仏教ですが、幼稚園はカトリック系で休日は近くの教会によく遊びに行った記憶があります。

最近では、崎津集落だけではなく「イルカウォッチング」や「大江教会のイルミネーション」等、観光スポットが盛りだくさんです。大人も子供も楽しめます!!

アクセスは、福岡空港から天草エアラインで約30分、天草空港でレンタカーを借りるのがお勧めです。是非、一度お立ち寄りください。

私と関西

柳 敏夫（昭51商）



東京生まれ横浜育ちの私にとって関西は憧れの土地でした。社会人三年目の異動で運よく大阪へ転勤となりました。東大阪の独身寮に住んで休日は奈良、京都の寺社仏閣めぐりをしました。次の勤務地も神戸でした。

関西には約十三年住んでその間に結婚もしましたが、転職をして横浜に戻りました。阪神淡路大震災の前でした。その後も転職(正確には銀行業界での転職)を繰り返し、十三年前に再度関西へ戻ってまいりましたのが東日本大震災の一年前です。自分では意識していなくても大震災を避けるように移動していました。

五年前に定年退職をしましたが、色々なことに興味がありコールセンターでの電話送受信、物流センターでのピッキング、交通誘導警備等のアルバイトを経験し、最後は信貴山千手院の寺務所での業務を経験しました。

現在の住まいは奈良王寺町でとても住みよい町で

す。今年九十四歳になる母と穏やかに暮らしています。

昨年初めて近畿進交会の集いに参加させて頂きましたが、私よりも年長の先輩諸氏が多数参加されていて、皆様大変お元気でした。今年七十歳になる私もまだまだ頑張らなくてはと思いました。



サークル活動便り

第2回歩こう会

大塩平八郎ゆかりの天満を歩く

内田正雄（昭35Y校）



大塩平八郎は天保8（1837）年大飢饉に際し、民衆を救い・政治腐敗の根源を断とうとして武装蜂起をしますが半日で制圧されます。（詳しくは、昨年12月に発行された中公新書の藪田貫著「大塩平八郎の乱」をご覧ください）

今回は大塩ゆかりの天満を歩きました。

10月22日（土）絶好の「まち歩き」日和の午後、11名のメンバーでJR天満駅を出発。最初の『成正寺』は開創400年を超える日蓮宗の寺で、平八郎他大塩家の墓があります。また今回は行けませんでした。西区の鞆公園内に「大塩平八郎終焉の地」碑があります。

『天満の寺町』は初代大坂領主松平忠明（徳川家康の孫）が「大坂の陣」で荒廃した大坂の町を復興整備する一環として31の寺を集めました。片山蟠桃・篠崎子竹・緒方洪庵らの墓所を持つ寺もあります。

『造幣博物館』は、明治時代のレンガ造りの洋風建物で、日本や外国の貨幣、勲章などの貴重な品々が展示されています。この造幣局の構内が江戸時代の与力、同心の役宅跡地。移築された『与力役宅門』、大塩が役宅の敷地内に造り、陽明学を教えた私塾『洗心洞跡』があります。

大塩の乱の際、向いの与力・朝岡助之丞宅に打ち込んだ砲弾が当たったと伝えられる『槐の木』の末裔と案内板が造幣局の国道側にあります。

また隣は松平忠明が造営した『川崎東照宮』の跡地。桜の時期は境内が賑わいましたが、ここも乱で類焼



しました。今は大阪市立滝川小学校です。

ここを西へ歩くと『大阪天満宮』に出ます。太宰府へ赴任する菅原道真が船出を待った地と伝えられ、天歴3年（949年）、村上天皇の勅願により創設されました。「大塩焼け」で類焼しますが、8年後の弘化2年（1845年）に再建されます。

ここで一応解散になりましたが、皆さん「反省会」と称して近くの居酒屋で再会しました。

主なコース：JR天満駅→成正寺→天満の寺町→造幣局博物館→大塩の乱「槐」跡→与力役宅門→洗心洞跡→川崎東照宮跡→川端康成生家→大阪天満宮（解散）

なお、次回の「歩こう会」は、5月中旬に「くすりの町」道修町から北浜そして中之島を巡ります。



第1回落語を聴く会のご報告

牧一郎（昭51医）



令和5年11月26日に第1回落語を聴く会を天満天神繁昌亭で開催しました。上方落語協会会長の笑福亭仁智さんを是非聴きたいという麻野会長のご意見もありこの日となりました。

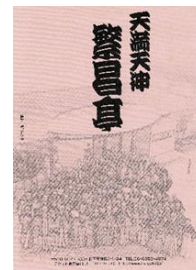
参加者は6名でした。（写真後列左から竹山さん、麻野会長、森岡さんご夫妻、大上さん、前列牧）パンフレット表紙に描かれている上方落語協会の噺家さんたちと同じ構図で撮った写真です。

出演は前座の森乃阿久太さんからはじまり、桂あおば、笑福亭純瓶、

漫才の宮川青丸・とん子、林家そめすけ、続いて中トリが桂勢朝さん、中入り後が桂米左、林家小染、紙切りの辻笙、大トリが笑福亭仁智さんの10名でした。

コロナの7波が治まり8波が始まりかけたタイミングでしたが、会場は6分程度の入りでした。私達の座席は2列目、3列目でほぼかぶりつきの場所で密を避けて着席できる落語観賞でした。

演目は落語以外に漫才や紙切りなどの色物もあってあっという間に2時間30分が過ぎてしまいました。中でも小染さんの落語はうまいなと思いながら聴かせていた



できました。

公演終了後は、天神橋筋商店街にある居酒屋さんで喉を潤しながら短時間でしたがよもやま話をしてお開きになりました。

今後は繁昌亭だけでなく神戸の喜楽館での開催や、また開催する曜日にも土曜日だけでなく日曜日にも行い、多くの会員が楽しみながら交流できる会になればと考えています。

(注)天満天神繁昌亭:大阪天満宮の敷地内に 2006 年に建てられた上方落語協会が運営する寄席の定席。同じような定席として 2018 年にオープンした神戸新開地にある喜楽館があります。

トピックス 【活躍する卒業生！】



ご卒業生の植田美夫さん（昭和34年商学部卒）が、今年10月に開催された、公益財団法人日本テニス協会主催「第84回地主株式会社全日本ベテランテニス選手権」のダブルス 85歳以上の部で、みごと準優勝という快挙を達成されました！植田さんは在学時代も硬式テニス部に所属、関甲信大学体育大会での4連覇に貢献するなど輝かしい戦績を残し、学生時代からこれまでずっとテニスを続けて来られました。85歳を超えてこの度の準優勝、誠におめでとうございます！

(横浜市大卒業生担当)

令和4年度近畿進交会「集い」出席者

【Y校】 昭35 内田正雄 昭55 井原幸治

【商学部】 昭34 植田美夫 昭35 戸田丈夫
昭36 坂上晋太 昭37 長渕勲 昭39 中原悠司
昭40 小林博 富田俊三 日隈中 岡崎俊太郎
昭40 坂原修二 昭46 森岡章 昭48 大塚達夫
昭49 竹田博 昭50 麻野広行 大井孝 昭51 柳敏夫
昭52 川戸眞吾 昭57 船口勝一 昭58 塚本義久
平01 松本誠 北謙一郎

【文理学部】 昭37 竹山喜盛 昭41 奥村忠道
昭42 半田澄夫 昭51 田邊俊二 昭53 三木得生
昭56 大上正通 原田英昭 平07 古内秀樹

【医学部・看護学部】 昭38 津田義則・奥様
昭50 岡田久子 昭51 牧一郎

★市大理事長 小山内いづ美様

★市大広報課長 上村一太郎様

以上 37 名

令和4年度近畿進交会「集い」返信葉書コメント

戸田丈夫 昭35商：76歳までの勤務で海外出張が多くできなかったこと。①家事手伝いは毎日②ゴルフは月3回③スキーは北海道へ年1回を実行し、自立できる高齢者を目指しています。

竹山喜盛 商37文理：老人性難聴が進行し、人の集まりに出席するのは躊躇しています。難聴は聞こえないのではなく、聞き取れないです。特に老人の声は。30代より若い人とは問題ありません。

長渕勲 昭37商：アクティブライフ箕面で元気に楽しく過ごしております。

中原悠司 昭39商：コロナ禍も収束しそうで外出機会を増やしたい。この失われた2年間を取り戻たく思います。

青柳秀克 昭40文理：今日入院。是非皆さんに元気でお会いし、飛び入りの歌を歌わせてください。毎回不評ですが、入院中練習して短時間にします。

岡崎俊太郎 昭40商：元気にしております。地域、会社OB会で活動しています。

坂原修二 昭40商：世間の風、景況の風、ウィルスの風、これらに辛うじて負けず生きております。

奥村忠道 昭41文理：腰痛と座骨神経痛が慢性化しており、よたよた歩きになっております。久しぶりの集いを楽しみにしております。

半田澄夫 昭42文理：絵画の方に専念しています。

森岡章 昭46商：コロナ自粛で自宅蟄居状態です。そんな中で今年そば打ちを再開しました。

大塚達夫 昭48商：船口勝一さん（商S57）北謙一郎さん（H1）も参加します。ともに住友生命在職中。歴史探索クラブ（提案）

竹田博 昭49商：現役で仕事しています。

大井孝 昭50商：今年こそは開催できますことを祈りつつ、楽しみにしております。「歩こう会」次回が楽しみです。

岡田久子 昭50一看：昨年退職しました。11月皆様にお会いできることを楽しみに。

大上正通 昭56文理：一番風呂に骨を休め、冷えたビールで咽を潤す。炊きたての御飯に舌鼓。少し長く眠れた朝を喜ぶ。そんな日常に感謝。大学と連動し、SDGs活動に参加したい。地球人の一人として。

原田英昭 昭56文理：ご無沙汰しております。久しぶりに参加したいと思います。

古内秀樹 平7文理：幹事にも関わらずなかなかお役に立てず申し訳ございません。（サークル）機会があれば是非参加させて頂きたいです。

大西保男 昭27商：92歳。歩行困難なため欠席致します。

原洋志 昭31文理：盛会を祈念しております。

木村勝彦 昭33商：ご盛会を祈ります。

関敏光 昭33商：コロナ禍の中、年相応にけなげに生きております。時節柄、外出は極力控えておりますので、欠席ご容赦ください。

朝井幸洋 昭34商：年相応であります、健在です。進交会の集い、ご盛会を祈念致します。

西尾健 昭35商：コロナで京都北山の裏側（北側）の岩倉の小盆地に籠もった生活をしています。

安積文男 昭36商：年相応に元気で過ごしています。進交会の益々のご発展を祈念しています。

大嶋進治 昭36商：会の盛会を祈念しております。

柿花和夫 昭36文理：先日、最後の運転免許更新をしました。なるべく早く免許返納するつもりです。

野口實 昭36商：現在、軽い病で通院中です。しかし元気です。

板倉光一 昭37商：体力衰え歩行困難のため残念ですが（欠席いたします。）。盛会をお祈りします。

川副修平 昭37商：体調不良、歩行困難。今回にて退会します。

高木敏幸 昭37商：外出を極力減らしてTVでのスポーツ観戦と趣味のお絵描き（油彩）で余生を楽しんでいます。

十時弘 昭37商：囲碁と読書で一日過ごしています。

酒瀬川裕 昭38Y校：未だ現役で仕事しています。

中島邦雄 昭38商：元気にしております。好きな歌を唄うことで気分転換しています。

石原浩一 昭39商：ほぼ毎日6000歩以上歩くことを心掛けています。（厚生労働省データだと日本人男性の1日当り平均歩数は6793歩）。電車や車で目的地近辺まで行き歩き始めます。同じ道だと飽きるのです。

鞍本昌男 昭39商：申し訳ありません。今年度を以て退会したいと存じます。よろしくお取り扱ってください。

鈴木剛夫 昭39商：町民文化センターでベトナム人技能実習生にボランティアで日本語を教え、年相応に元気にしております。

松田至弘 昭40商：80歳になりました。

村島正敏 昭40文理：80歳になった途端に次々と大病に襲われ、80の壁と闘っています。

岩梶光紘 昭42商：囲碁と絵画を楽しんでいます。集いの盛会をお祈りいたします。

菅英伸 昭43商：私が副会長の自治会・老人クラブの行事があり、欠席します。コロナにも負けずいろいろな活動を再開しています。

那須一正 昭43商：今回で都合により退会します。永い間お世話になりました。

廣内禎介 昭43商：読売新聞 松坂慶子(70)の記事「今の人たちって7掛けで49歳くらいかしら。気分は若いですね。」未だに頑張っています。

泉善高 昭44商：ますます元気に仕事に励んでおります。皆様にもよろしくお伝えください。（歩こう

会）足腰を鍛えますます元気になるため。

佐藤洋子 昭44Y校：在宅介護のヘルパーとして充実した毎日を過ごしています。

藤田隆道 昭45文理：近所の菜園で野菜作り。月1回程度のゴルフ。たまにギターを楽しんでいます。

三田村秀雄 昭45商：家内が脳出血し、医師に火木土診てもらっており、土曜日は送迎のため出席できません。家事全般をしており、忙しく動いております。

三善慎一 昭45商：元気にやっております。当日どうしても外せない用事がありますので失礼させていただきます。

森田浩一 昭46文理：朝のラジオ体操参加、公民館活動など元気に生活しています。

森山茂 昭46商：意を注いでいることは心身ともに元気です。語学、俳句の他最近はお絵描きをまた始めるところです。毎日のラジオ体操、ウォーキング、ハイキング等体を動かすようにしています。

加藤俊勝 昭47商：実家の秋田に戻って家業の手伝いをしています。家族は神戸に残っていますので単身赴任しています。

石田哲也 昭57医：昨年定年退職を契機に、横浜市立大学医学部整形外科医局を退局し、特に理由はないのですが、当地で常勤嘱託として勤務しています。みなさまによろしくお伝えください。

森下昌亮 昭59商：返信が遅くなり申し訳ありません。いつも会報を送付していただきありがとうございます。65歳定年の企業に転職し、あと残り少ないサラリーマン人生を最後まで走り抜くべく頑張っています。

浅香辰也 昭62商：探検部出身や田舎に住んでいることもあり、狩猟を始めました。

佐々木亜以子 昭63文理：近くに住む母親の世話に行ったり来たりの日々です。ご盛会をお祈りしております。

松野友明 平6商：当日不在につき残念ですが欠席させていただきます。

杉野利幸 平7文理：ご盛会をお祈り申し上げます。



幹事会報告

令和4年度 近畿進交会第2回幹事会議事録

日時：令和4年8月20日（土）16：00～17：30

場所：ZOOM 開催

出席：麻野 三木 大井 井原 田邊 大上 内田
塚本（書記）

議題：令和4年度近畿進交会集いと総会について

1 総括

- ・開催決断の時期についての確認
- ・今回は、近畿進交会の主体的な判断でどういう形であれ開催する。
- ・少なくとも総会は行う方向で進めているが、万が一緊急事態宣言が出て会合も禁止された場合、書面開催する旨の告示を次号の「しんこう」で行う。

2 新阪急ホテル北川氏との打ち合わせ確認事項の概要（8/25 三木副会長）

- ・コロナ関連の中止や参加者の増減について交渉
- ・会場の設営等の細部の確認

〔以上〕

※近畿進交会の「集い」開催に向けて前向きに取り組む覚悟です。コロナ禍の中、感染者・濃厚接触者は間際まで発生することでしょう。人数確認を3日前に必要かもしれません。（会長コメント）

3 当日までの準備

- ・大学本部、進交会本部等との渉外は麻野会長一任。
- ・運営上のポイントは三木副会長。

4 当日の段取り

- ① 全体スケジュール（企画の検討）
 - ・直近の2019年度のタイムテーブルを踏襲。
- ② 準備物品（PC、福引きセット、福引き賞品、名札、名簿、式次第など）
- ③ 総会（開会宣言、会長あいさつ、事業報告・会計報告・監査報告・会則改定）スケジュール確認
- ④ 懇親会での留意点
 - ・ウィズコロナ近距離での懇談などは避ける。
 - ・初参加者、久しぶりの参加者、還暦を迎えられた方に一言コメントいただく。
 - ・「新規参加者を孤立させない」幹事の配席などを工夫して対応。
- ⑤ 同好会の紹介、福引き
 - ・同好会の活動を紹介し、参加者を通じて浸透。
 - ・福引きの賞品は三木副会長のご協力。
- ⑥ その他
 - ・校歌斉唱等は自粛
 - ・幹事会のzoom開催について、場所や時間の制約をクリアできる面のメリットはある。

令和4年度近畿進交会第3回幹事会議事録

日時：令和4年10月15日（土）14：00～16：00

場所：インスジョールーム

出席：麻野 三木 川戸 大井 田邊 竹田 牧 岡田 大上
井原 内田 森岡

議題：令和4年度近畿進交会の総会と「集い」について

1 出席者

- ・10/15現在で
返信総数87（最終93）
出席回答35（同伴者1名有で出席36名（最終37名））
欠席回答52（最終57）
- ・幹事個々が参加を促す努力をしているが、もう一度目標の40名を目指しチャレンジ。
- ・コロナ禍で直前の欠席への対応も必要。

2 運営確認

- ・配席 6人掛けテーブルで6卓の「月の間」
- ・総会の進行の確認
- ・懇親会の進行の確認
- ・配布物（事務局）の確認
- ・準備品の確認

令和4年度 近畿進交会第4回幹事会議事録

日時：令和5年2月4日（土）12：00～15：00

場所：中華料理大東洋

出席：麻野 三木 大井 塚本 井原 田邊 竹田 牧 大上
岡田 植田 森岡
大塚（オブザーバー参加）

1 総括

- ・概ね、3年ぶりの開催を前向きに評価。
- ・課題は、参加者の増加に加えて若い会員や女性の会員などへの働きかけが必要であることを確認。
- ・集いに参加したいというモチベーションを高める工夫が必要

2 具体的な活動

- ・年度幹事を勧誘して、卒業年次で横に展開する活動をしてもらいたい。きっかけとしては、平成、令和の卒業年次の同窓生との交流活動の再開など提案。
- ・モチベーションを高めるために、近畿進交会の活動を発信することが必要。今のサークル活動に加えて何か会としての活動を考えてはどうか。また、集いの内容を魅力的なものにする工夫も必要。

3 集いの運営

- ・今回体験した小さなトラブルを糧に、様々な場面を想定した準備をする。

~~~~~  
会員異動・お便り

南 博 昭30商学部 ご逝去 (令2)                      渡辺 勲 昭31商学部 ご逝去 (令3.4.16)  
沖谷立郎 昭35商学部 ご逝去                      佐々木弘 昭36商学部 ご逝去  
増田達也 昭36商学部 ご逝去 (令3.3)              中川敏雄 昭47商学部 ご逝去 (令3.12)  
村上フミヒコ 昭49商学部 ご逝去 (令4.6.3)  
川副修平 昭37商学部 退会希望                      鞍本昌男 昭39商学部 退会希望  
那須一正 昭43商学部 退会希望

(長年にわたる会へのご協力、本当にありがとうございました。)

~~~~~  
令和4年度後半 運営会費 納入者ご芳名

商学部 昭35大石昭 辻村通弘 綿貫和久 昭37川副修平 長渕勲 昭39石原浩 昭48大塚達夫 昭51柳敏夫
昭56中津川晴通 昭57船口勝一 平1北謙一郎 松本誠 平6北見龍彦 松野友明 平7西崎真弓
文学部 昭42半田澄夫 昭52三木京子 昭53石川清英 三木得生 昭56原田英昭
医学部・看護 昭50岡田久子

～2022年度の会費納入者は、3月14日現在93名です。～

~~~~~  
**# 会員の皆様ご協力ありがとうございました #**  
~~~~~

「運営会費」納入のお願い

近畿進交会の2023年度「運営会費 3,000円」を同封の郵便局「払込取扱票」にてお振込みしていただきますよう、お願い申し上げます。(本部からの「進交会報」とは、別途のご案内となっております。)

近畿進交会の活動を継続していくために、会員の皆様の積極的ご協力をよろしくお願い申し上げます。

編集便り

機関誌「しんこう」は会員の皆さまのご協力で編纂しております。「日頃思っていること」、「わが町の自慢話」、「学生時代の思い出」「趣味・娯楽に関すること」等、なんでも結構ですので、気軽に投稿してみてください。原稿は、下記編集子までメール送信してください。

大井宛 携帯：090-1021-7574 MAIL: taka236428@kcn.jp

大上宛 携帯：090-3708-8674 MAIL: masamichi.oue.0001@gmail.com

井原宛 携帯：080-4233-1013 MAIL: iharak@hb.tp1.jp

なお、郵送の場合は、下記住所あてお送りください。

〒610-0343 京都府京田辺市 大住仲ノ谷2-12

大井 孝 宛

近畿進交会 令和5年度「集い」開催予定
2023年11月12日(日) 12時～15時
大阪新阪急ホテルにて

